

# ブリッド株式会社



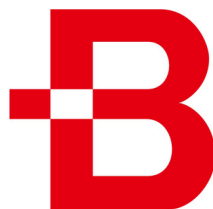
## 100年つづく企業を目指し 目標をもって着実に成長していきます

BRIDE 製品に座る「すべて」の人を幸せにする、それが当社の社会的存在意義です。それが市場で認められることによって、売上が作られます。一方、会社に関わるのは市場や顧客のみではありません。地域社会、行政機関、金融機関、取引先・・・そして社員の皆様です。社員を幸せにできる会社、さらには社員とその家族も幸せにできる会社、その結果、関わるすべての方を幸せにできる会社、そういう会社になりたいと思います。

「Make the sitting happy」を経営理念に掲げ、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2023年12月25日

ブリッド株式会社 代表取締役 高瀬 嶺生



## ?? SDGsとは？



SDGsとは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。「17のゴール」と「169のターゲット」から構成され、「地球上の誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。



## ブリッドのSDGsの取組み

### 経済面

経営理念の追求を軸に、事業計画を着実に形にすすめ、社員・業界・市場に新しい価値をうみだします



▲2022年9月トヨタ自動車とNAPACの合同記者会見の様子

公平・透明性のある人事評価制度を導入し、ひとりひとりの強みを活かす強い組織を作ります。自社事業の多角化により経営基盤の強化を図るとともに、NAPAC（一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット復興会）の活動への参加、トヨタ自動車様との連携等、アフターパーツ業界、自動車業界を活性化させる役割も果たします。



### 社会面

新たな雇用を創出します  
子どもたちへの情報発信を含めた、育成事業にも寄与します



▲2022年名古屋市立工業高等学校への弊社製品寄贈の様子

協力工場を含めブリッド製品の製造過程において女性活躍の場を提供しています。また将来の車好きを育成する「トヨタRCクラブ」への協力、名古屋市立工業高等学校への弊社製品寄贈および講演の実施、名古屋デザイナー学院との産学連携事業等、将来のユーザー創出や、将来自動車業界で活躍する人材の創出のための活動をしています。



### 環境面

ブリッドファンが求める製品づくり、経営理念に基づきながら、環境配慮型事業を推進します



▲弊社製品「マルチキャスタープロ」

弊社シートの活用により愛着のある車に長く乗り続けることができます。弊社製品の寿命は大変長く、車を買って替えても弊社製品は使い続けたり、室内用チェアに変換して使用したりできます。カーボンニュートラルを実現する素材×日本古来の伝統技術である西陣織の製品の開発も進め、伝統技術の復興にも貢献します。

